外付けメディア カード
ユーザ ガイド

SD ロゴはその所有者の商標です。Java は、米国 Sun Microsystems, Inc.の米国またはその他の国における商標です。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに関する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

初版：2008 年 9 月

製品番号：487689-291

製品についての注意事項

このユーザ ガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いのコンピュータで対応していない場合もあります。

目次

1　SD カード リーダーでのカードの使用

別売のメディア カードは、データを安全に格納し、簡単にデータを共有できるカードです。これらのカードは、他のコンピュータ以外にも、デジタル メディア対応のカメラや PDA などでよく使用されます。

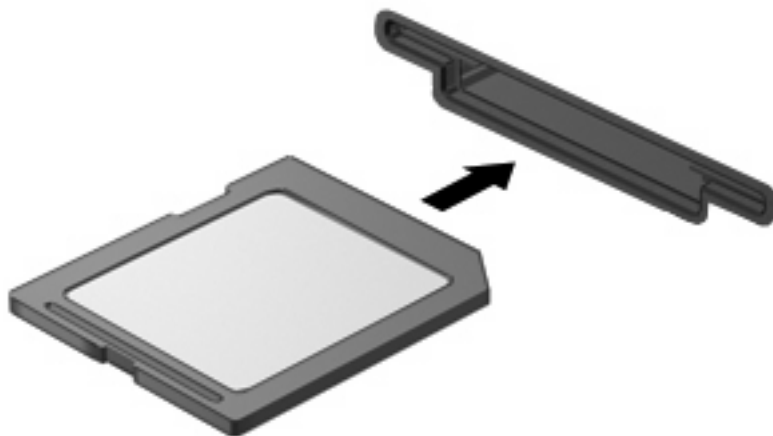
お使いのコンピュータの SD カード リーダーは、以下のフォーマットのメディア カードに対応しています。

- マルチメディア カード（MMC）
- Secure Digital（SD）メモリ カード

メディア カードの挿入

△ **注意：** SD カードまたはコンピュータの損傷を防ぐため、SD カード スロットには、どのような種類のアダプタも挿入しないでください。

注意： メディア カード コネクタの損傷を防ぐため、メディア カードの挿入時に必要以上の力を加えないでください。

1. メディア カードのラベル側を上にし、コネクタをコンピュータ側に向けて持ちます。
2. カードを SD カード リーダーに挿入し、しっかり収まるまでカードを押し込みます。

デバイスが検出されると音が鳴り、場合によっては使用可能なオプションのメニューが表示されます。

メディア カードの停止と取り出し

△ **注意：** データの損失やシステムの応答停止を防ぐため、メディア カードを取り出す前にカードを停止してください。

1. 情報を保存し、メディア カードに関連するすべてのプログラムを閉じます。

   注記： データ転送を停止するには、オペレーティング システムの[コピーしています]ウィンドウで**[キャンセル]**をクリックします。

2. メディア カードを停止します。

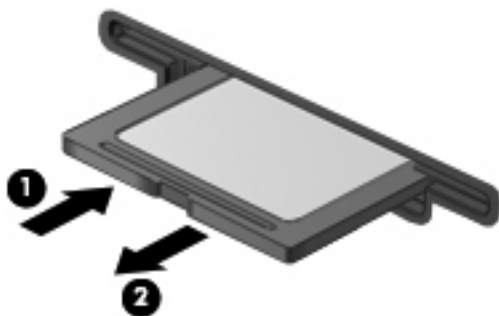
   a. タスクバーの右端にある通知領域の**[ハードウェアの安全な取り外し]**アイコンをダブルクリックします。

   注記： [ハードウェアの安全な取り外し]アイコンを表示するには、通知領域の**[隠れているインジケータを表示します]**アイコン（**[<]**または**[<<]**）をクリックします。

   b. 一覧からメディア カード名をクリックします。

   注記： 一覧に表示されないメディア カードを取り出す場合、カードを停止する必要はありません。

   c. **[停止]**→**[OK]**の順にクリックします。

3. メディア カードを押して固定を解除し（**1**）、カードを引いてスロットから取り出します（**2**）。

2　ExpressCard の使用（一部のモデルのみ）

ExpressCard は、ExpressCard スロットに挿入する高性能な PC カードです。

標準の PC カードと同様に、ExpressCard は PCMCIA（Personal Computer Memory Card International Association）の仕様に準拠しています。

ExpressCard の設定

デバイスに必要なソフトウェアのみをインストールしてください。ExpressCard に付属の説明書にデバイス ドライバをインストールするように記載されている場合は、以下のようにします。

- お使いのオペレーティング システム用のデバイス ドライバのみをインストールしてください。
- ExpressCard の製造販売元が他のソフトウェア（カード サービス、ソケット サービス、イネーブラなど）を提供していても、それらをインストールしないでください。

ExpressCard の挿入

△ **注意：** コンピュータおよび外付けメディア カードの損傷を防ぐため、ExpressCard スロットに PC カードを挿入しないでください。

注意： PC カードコネクタの損傷を防ぐため、以下の点に注意してください。

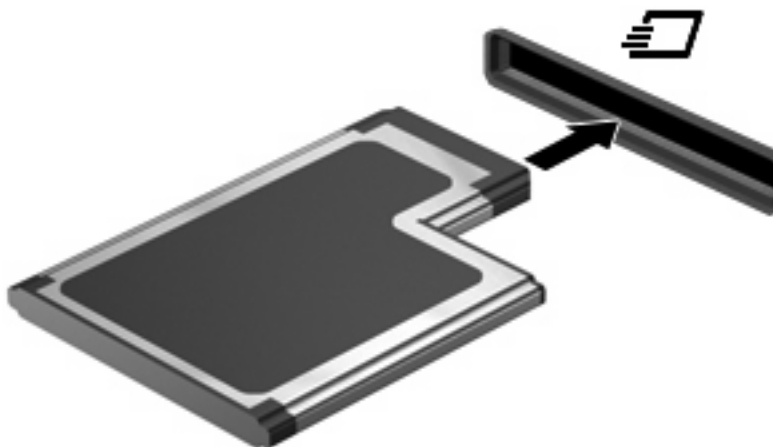
ExpressCard カードを挿入するときには、必要以上の力を加えないでください。

ExpressCard カードが挿入されているときは、コンピュータを動かしたり移動したりしないでください。

ExpressCard スロットには保護用カードが挿入されている場合があります。保護用カードを取り出すには、以下の手順で操作します。

1. 保護用カードを押し込んで（**1**）、固定を解除します。
2. 保護用カードをスロットから引き出します（**2**）。

ExpressCard を挿入するには、以下の手順で操作します。

1. カードのラベル側を上にし、コネクタをコンピュータ側に向けて持ちます。
2. カードを ExpressCard スロットに挿入し、しっかり装着されるまで押し込みます。

デバイスが検出されると音が鳴り、使用可能なオプションのメニューが表示される場合があります。

注記： ExpressCard を初めて挿入した場合は、タスクバーの右端の通知領域に[新しいハードウェアが見つかりました]というメッセージが表示されます。

注記： 装着されている ExpressCard は、使用されていなくても電力を消費します。節電するには、使用していない ExpressCard を停止するか、取り出してください。

ExpressCard の停止と取り出し

△ **注意：** データの損失やシステムの応答停止を防ぐため、ExpressCard を取り出す前に ExpressCard を停止してください。

1. 情報を保存し、ExpressCard に関連するすべてのプログラムを閉じます。

   注記： データ転送を停止するには、オペレーティング システムの[コピーしています]ウィンドウで**[キャンセル]**をクリックします。

2. 以下の手順で、Express Card を停止します。

   a. タスクバーの右端にある通知領域の**[ハードウェアの安全な取り外し]**アイコンをダブルクリックします。

      注記： [ハードウェアの安全な取り外し]アイコンを表示するには、通知領域の**[隠れているインジケータを表示します]**アイコン（**[<]**または**[<<]**）をクリックします。

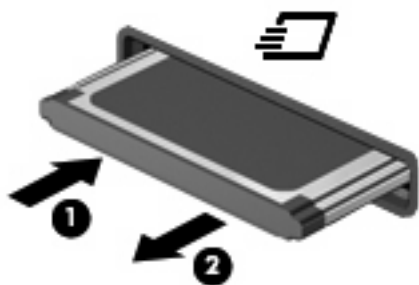
   b. 一覧から ExpressCard 名をクリックします。

      注記： 一覧に表示されない ExpressCard を取り出す場合、ExpressCard を停止する必要はありません。

   c. **[停止]**→**[OK]**の順にクリックします。

3. 以下の手順で、Express Card の固定を解除して取り出します。

   a. ExpressCard をゆっくり押し込んで（**1**）、固定を解除します。

   b. ExpressCard をスロットから引き出します（**2**）。

3 スマート カードの使用（一部のモデルのみ）

注記： この章で使う**スマート カード**という用語は、スマート カードと Java™ Card の両方を指します。

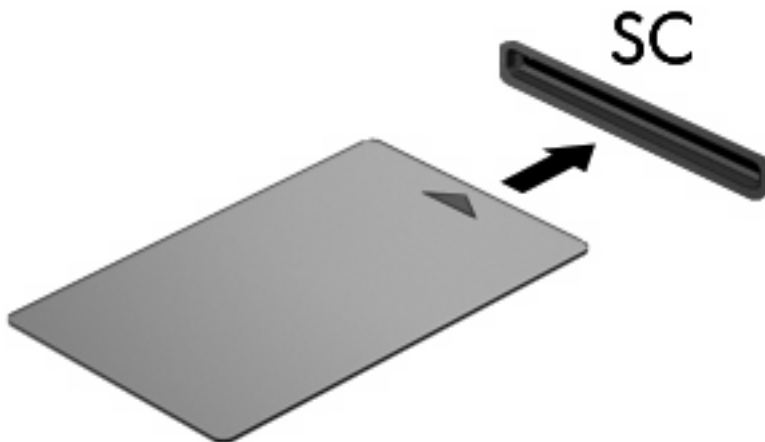
スマート カードは、クレジット カードと同じくらいの大きさのデバイスで、メモリとマイクロプロセッサが埋め込まれたマイクロチップを搭載しています。パーソナル コンピュータと同様に、スマート カードには入出力を管理するオペレーティング システムがあり、改ざんから保護するためのセキュリティ機能が組み込まれています。スマート カード リーダー（一部のモデルのみ）では業界標準のスマート カードを使用します。

マイクロチップの内容にアクセスするには、PIN（Personal Identification Number：個人識別番号）が必要です。スマート カードのセキュリティ機能について詳しくは、[ヘルプとサポート]を参照してください。

注記： お使いのコンピュータの外観は、図と多少異なる場合があります。

スマート カードの挿入

スマート カードを挿入するには、以下の手順で操作します。

1. スマート カードのラベル側を上にし、カードがしっかりはまるまで、スマート カード リーダーに静かにスライドさせて挿入します。

2. 画面上の説明に沿って、スマート カードの PIN を使用してコンピュータにログオンします。

スマート カードの取り出し

スマート カードを取り出すには、以下の操作を行います。

▲ スマート カードの両端をつかんで、スマート カード リーダーから引き出します。

索引